



## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 デリカフーズ株式会社  
 コード番号 3392 URL <http://www.delica.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 館本 勲武  
 (氏名) 澤田 清春

TEL 03-3858-1037

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	14,972	—	521	—	503	—	289	—
20年3月期第3四半期	14,526	△2.0	510	△1.9	510	0.1	293	△3.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	19,138.90	19,012.41
20年3月期第3四半期	19,371.88	19,060.45

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第3四半期	8,734	—	3,857	—	44.2	—	258,832.36	
20年3月期	7,431	—	3,651	—	49.1	—	241,122.87	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 3,857百万円 20年3月期 3,651百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	4,000.00	4,000.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5,000.00	5,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,100	3.5	684	4.5	650	0.0	370	△2.8	24,434.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 15,605株 20年3月期 15,605株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 700株 20年3月期 463株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 15,126株 20年3月期第3四半期 15,147株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。



【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績等の概要

(単位：千円)

	平成20年3月期 第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	平成21年3月期 第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	比較増減	比較増減 (%)
売上高	14,526,987	14,972,396	445,409	3.1
営業利益	510,906	521,596	10,690	2.1
経常利益	510,039	503,473	△6,566	△1.3
四半期純利益	293,461	289,505	△3,955	△1.3

(注) 「比較増減」は参考として記載しております。

当社グループの第3四半期連結累計期間は、前年と比較して堅調に推移することができました。サブプライムローン問題に端を発した金融恐慌により、食品業界にも多大な影響が及ぶ厳しい経済環境が続いておりますが、新規顧客の獲得、生産コスト削減などの取り組みが堅調な利益の推移を支えております。

また、第2四半期に引き続き、大阪デリカフーズ(株)兵庫工場が、売上・経常利益ともに順調な伸びを示していること、東京デリカフーズ(株)横浜センターにて新規商品として製造販売を開始している過熟野菜が順調に売上を伸ばしていることも業績の堅調な推移に貢献しております。

研究開発部門では、10年にも及ぶ当社独自の野菜の分析(抗酸化力、免疫力、解毒力)のデータを用いた、外食・中食産業の顧客に対する健康を考えたメニュー提案が高い評価を得ています。生産地・研究機関・大手食品加工メーカーなどから「野菜を主原料としたメニュー・商品」における分析業務の受託も増加しています。

(2) 部門別の状況

	平成20年3月期 第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)		平成21年3月期 第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		比較増減 (千円)	比較増減 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
カット野菜部門						
売上高	4,676,932	32.2	4,726,189	31.6	49,257	+1.1
仕入高	2,233,679	23.4	2,255,394	23.1	21,715	+1.0
ホール野菜部門						
売上高	7,726,388	53.2	8,184,217	54.7	457,828	+5.9
仕入高	5,447,524	57.1	5,673,709	58.2	226,184	+4.2
その他部門						
売上高	2,123,666	14.6	2,061,988	13.8	△61,677	△2.9
仕入高	1,863,389	19.5	1,823,703	18.7	△39,686	△2.1
合計						
売上高	14,526,987	100.0	14,972,396	100.0	445,409	+3.1
仕入高	9,544,593	100.0	9,752,807	100.0	208,213	+2.2

(注) 「比較増減」は参考として記載しております。

【カット野菜部門】

国産野菜への需要の集中がますます加速されましたが、生産コストの削減および国産原料の安定調達の施策が継続しており、順調に推移しております。

【ホール野菜部門】

不況の状況にありながら、営業努力による新規顧客の獲得等により、全体の売上を伸ばすことができま



した。

【その他部門】

野菜外商品は伸びておりますが、委託先の売上が伸びず、全体として売上等が減少しております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.2%増加し、4,231百万円となりました。これは、主として現金及び預金が151百万円、売掛金が142百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて26.6%増加し、4,502百万円となりました。これは、主として東京デリカフーズ株式会社の新工場用地取得などにより、土地が1,043百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて17.5%増加し、8,734百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.8%増加し、2,839百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が167百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて70.6%増加し、2,036百万円となりました。これは、主として東京デリカフーズ株式会社の新工場用地取得のための金融機関からの借入れなどにより、長期借入金が758百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて29.0%増加し、4,876百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べて5.7%増加し、3,857百万円となりました。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて5.0ポイント下降し、44.2%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

売上高、利益共に概ね計画通りに推移しておりますので、平成20年5月14日発表の通期の業績予想に変更はありませんが、今後の経済情勢によっては厳しい一面も残っております。



#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
- ① 一般債権の貸倒見積高の算定方法  
当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
  - ② 棚卸資産の評価方法  
棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
  - ③ 固定資産の減価償却費の算定方法  
定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
  - ④ 経過勘定項目の算定方法  
合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。
  - ⑤ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法  
繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。
  - ⑥ 税金費用の計算  
当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。  
なお、法人税等調整額は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
- ① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用  
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
  - ② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用  
「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。  
当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。
  - ③ リース取引に関する会計基準等の適用  
「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買処理に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。  
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。  
なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料期末残高相当額を取得価額として取得したもとしてリース資産を計上する方法によっております。  
この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産が有形固定資産に113,319千円計上されております。  
なお、損益に与える影響は軽微であります。
- (追加情報)
- 法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成20年4月30日 法律第23号)による法定耐用年数及び資産区分の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より、機械及び装置の一部について耐用年数を延長しております。  
この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、従来の方法によった場合に比べて2,681千円増加しております。



5. 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,797,820	1,646,079
売掛金	2,244,796	2,101,807
商品及び製品	75,657	45,835
仕掛品	2,885	1,605
原材料及び貯蔵品	27,682	19,276
その他	106,434	79,348
貸倒引当金	△23,769	△19,319
流動資産合計	4,231,508	3,874,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,258,387	1,319,005
土地	2,497,866	1,454,692
その他（純額）	389,973	341,434
有形固定資産合計	4,146,226	3,115,133
無形固定資産		
その他	33,589	39,717
無形固定資産合計	33,589	39,717
投資その他の資産		
その他	335,353	417,236
貸倒引当金	△12,270	△15,048
投資その他の資産合計	323,082	402,187
固定資産合計	4,502,899	3,557,037
資産合計	8,734,407	7,431,672



(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,391,929	1,224,836
短期借入金	513,367	430,000
1年内返済予定の長期借入金	178,738	199,419
未払金	549,239	521,421
未払法人税等	91,790	114,136
賞与引当金	16,713	54,972
その他	97,780	41,376
流動負債合計	2,839,558	2,586,163
固定負債		
長期借入金	1,903,748	1,145,299
退職給付引当金	42,262	48,238
その他	90,942	700
固定負債合計	2,036,952	1,194,237
負債合計	4,876,511	3,780,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	759,755	759,755
資本剰余金	1,591,242	1,591,242
利益剰余金	1,659,773	1,432,961
自己株式	△141,241	△114,423
株主資本合計	3,869,530	3,669,536
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,634	△18,266
評価・換算差額等合計	△11,634	△18,266
純資産合計	3,857,896	3,651,270
負債純資産合計	8,734,407	7,431,672



(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	14,972,396
売上原価	11,048,926
売上総利益	3,923,469
販売費及び一般管理費	3,401,872
営業利益	521,596
営業外収益	
受取利息	2,348
受取配当金	1,859
自動販売機収入	1,203
その他	4,501
営業外収益合計	9,912
営業外費用	
支払利息	27,706
その他	329
営業外費用合計	28,035
経常利益	503,473
特別利益	
退職給付引当金戻入額	5,228
保険解約返戻金	5,227
特別利益合計	10,455
特別損失	
固定資産除却損	1,237
投資有価証券評価損	10,471
不動産取得税等	5,790
特別損失合計	17,499
税金等調整前四半期純利益	496,429
法人税、住民税及び事業税	206,923
法人税等合計	206,923
四半期純利益	289,505



【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
売上高	4,935,964
売上原価	3,619,559
売上総利益	1,316,405
販売費及び一般管理費	1,127,229
営業利益	189,175
営業外収益	
受取利息	508
受取配当金	895
自動販売機収入	389
その他	1,749
営業外収益合計	3,542
営業外費用	
支払利息	11,148
その他	297
営業外費用合計	11,446
経常利益	181,272
特別利益	
保険解約返戻金	3,950
特別利益合計	3,950
特別損失	
固定資産除却損	835
投資有価証券評価損	10,471
特別損失合計	11,307
税金等調整前四半期純利益	173,915
法人税、住民税及び事業税	72,539
法人税等合計	72,539
四半期純利益	101,375





(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	496,429
減価償却費	150,316
引当金の増減額 (△は減少)	△42,563
受取利息及び受取配当金	△4,207
支払利息	27,706
固定資産除却損	1,237
売上債権の増減額 (△は増加)	△140,210
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△39,507
仕入債務の増減額 (△は減少)	167,092
その他	71,542
小計	687,834
利息及び配当金の受取額	4,203
利息の支払額	△26,227
法人税等の支払額	△244,869
営業活動によるキャッシュ・フロー	420,940
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△56,626
定期預金の払戻による収入	98,000
有形固定資産の取得による支出	△1,047,883
無形固定資産の取得による支出	△2,902
投資有価証券の取得による支出	△13,250
貸付金の回収による収入	251
保険積立金の払戻による収入	11,810
その他	△18,294
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,028,895
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	83,367
長期借入れによる収入	880,000
長期借入金の返済による支出	△142,232
社債の償還による支出	△10,000
自己株式の取得による支出	△30,008
自己株式の処分による収入	1,067
リース債務の返済による支出	△20,818
配当金の支払額	△60,305
財務活動によるキャッシュ・フロー	701,069
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	93,115
現金及び現金同等物の期首残高	1,101,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,194,975



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

**(4) 継続企業の前提に関する注記**

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

該当事項はありません。

**(5) セグメント情報**

**【事業の種類別セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、青果物事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、当該事業以外に事業の種類がありませんので、記載を省略しております。

**【所在地別セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

**【海外売上高】**

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

海外売上高がないため、記載を省略しております。

**(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

該当事項はありません。



「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額(千円)
I 売上高	14,526,987
II 売上原価	10,812,662
売上総利益	3,714,324
III 販売費及び一般管理費	3,203,418
営業利益	510,906
IV 営業外収益	
1. 受取利息	2,915
2. 受取配当金	1,601
3. 匿名組合投資利益	13,699
4. 自動販売機収入	1,245
5. その他	5,183
営業外収益合計	24,644
V 営業外費用	
1. 支払利息	25,378
2. その他	133
営業外費用合計	25,511
経常利益	510,039
VI 特別利益	
1. 保険解約返戻金	1,738
2. 貸倒引当金戻入益	2,458
特別利益合計	4,197
VII 特別損失	
1. 固定資産除却損	1,054
2. 投資有価証券売却損	390
3. 過年度租税公課	2,812
特別損失合計	4,257
税金等調整前四半期純利益	509,979
税金費用	216,517
四半期純利益	293,461



「参考資料」

(要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	509,979
減価償却費	127,382
引当金の減少額	△69,330
受取利息及び受取配当金	△4,517
支払利息	25,378
投資有価証券売却損	390
固定資産除却損	1,054
売上債権の増加額	△129,071
たな卸資産の増加額	△37,157
仕入債務の増加額	18,532
その他	34,207
小計	476,848
利息及び配当金の受取額	4,063
利息の支払額	△24,971
法人税等の支払額	△289,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	166,048
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△244,578
定期預金の払戻による収入	331,606
有形固定資産の取得による支出	△504,932
無形固定資産の取得による支出	△7,464
投資有価証券の取得による支出	△23,905
投資有価証券の売却による収入	1,999
貸付金の回収による収入	246
保険積立金の返還による収入	3,801
その他	10,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,464
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額	△180,000
長期借入れによる収入	430,000
長期借入金の返済による支出	△229,001
配当金の支払額	△52,954
その他	△9,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,066
<b>IV 現金及び現金同等物の減少額</b>	△307,482
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	1,425,729
<b>VI 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	1,118,247

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、青果物事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、当該事業以外に事業の種類がありませんので、記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

海外売上高がないため、記載を省略しております。



## 6. その他の情報

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移

平成21年3月期(連結)

(百万円未満切り捨て)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,924	5,111	4,935	
売上総利益	1,239	1,367	1,316	
営業利益	109	222	189	
経常利益	105	216	181	
税金等調整前四半期純利益	106	216	173	
四半期純利益	61	126	101	
1株当たり四半期純利益	4,086.39円	8,333.38円	6,719.22円	
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	4,047.29円	8,282.34円	6,695.15円	
総資産	7,194	8,306	8,734	
純資産	3,652	3,776	3,857	
1株当たり純資産	241,197.93円	249,194.29円	258,832.36円	
営業活動による キャッシュ・フロー	31	295	94	
投資活動による キャッシュ・フロー	△23	△928	△76	
財務活動による キャッシュ・フロー	△110	803	8	
現金及び現金同等物 四半期末残高	999	1,169	1,194	

平成20年3月期(連結)

(百万円未満切り捨て)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	4,737	4,857	4,931	4,898
売上総利益	1,230	1,224	1,258	1,229
営業利益	175	153	182	143
経常利益	176	156	177	139
税金等調整前四半期純利益	183	154	172	139
四半期純利益	107	89	96	87
1株当たり四半期純利益	7,070.25円	5,913.01円	6,389.05円	5,755.17円
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	6,943.19円	5,819.67円	6,299.71円	5,669.72円
総資産	7,392	7,498	7,687	7,431
純資産	3,394	3,479	3,572	3,651
1株当たり純資産	224,193.97円	229,630.26円	235,784.72円	241,122.87円
営業活動による キャッシュ・フロー	△6	133	38	196
投資活動による キャッシュ・フロー	△173	48	△308	△136
財務活動による キャッシュ・フロー	105	△166	20	△76
現金及び現金同等物 四半期末残高	1,351	1,367	1,118	1,101